

25 journal

society&business Tokyo25 journal
執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

2024年 株式市場はどう動く

資産形成に夢広がるも、リスクは抑えて

岸田政権は「貯蓄から投資へ」のシフトを大胆かつ抜本的に進めるとし、今年からNISA(少額投資非課税制度)を拡充、資産所得倍増を推し進める構えだ。国民の2100兆円を超える金融資産の1割でも投資に向かえば市場へのインパクトは絶大だ。NISA枠を活用して投資を行い、将来の資産形成に夢も広がる。だが、投資にはリスクがつきもの。行動には慎重さが求められることは言うまでもない。十分な金融知識を持つか、専門家のサポートを受けることが必要だ。

(岡村信良)

適度なインフレによる金利の復活、円安を受けた企業業績の拡大、賃金の増加、新型コロナウイルスの終息によるインバウンド(訪日旅行)の急回復と、日本の株式市場を取り巻く環境は良好だ。識者に

よる今年末の日経平均株価の予想は軒並み高い。1989年12月29日に付けた過去最高値3万8915円を上回る見通しを示す声もある。これが現実のものとなれば、投資ブームの到来だ。資産が1.2

は、投資は「将来への希望」と考えている。同証券は、ラップサービス、投資信託、債券、国内外の株式などの金融商品の提供を通じて顧客に希望を届ける「希望の宅配人」を掲げている。



アイザワ証券青梅支店・佐々木支店長

アイザワ証券青梅支店の佐々木健支店長 投資は「将来への希望」目標持ち、フォローと専門家のアドバイス大事に

投資は近視眼的なものではなく、期間を決め、目標を持って行う。投資は近視眼的なものではなく、期間を決め、目標を持って行う。投資は近視眼的なものではなく、期間を決め、目標を持って行う。

国市場から日本市場に資金が流入し、日経平均株価を上げたが、今年以降、逆転現象が起きているのではと見ている。日経平均については、大きく崩れはしないが、どんどん上がるのではなく、ゆるやかに上がっていくのではないかと、と見ている。米国株については2024年以降も強く、国内資産の一部を米国株に替えバランスをとることも考えてはどうかと指摘する。米

投資ではサテライト資産(余裕資金)、コア資産(虎の子の資金)を混ぜてはいけないと言われる。これからはコア資産をいかに運用していくかで自身の将来の不安を希望に変えられるかが決まってくる。コア資産運用の力ギとなるのが1月から開始された「新NISA制度」だ。今年以降はNISA枠の上限が1800万円に引き上げられ、夫婦2人だと3600万円になり、

非課税になることは大きい。「投資は買って終わりではなく、そこがスタート。状況により何がよいかは変わる。しっかりフォローし、専門家のサポートも受けたい」と語る。 ※投資はあくまで自己責任になります。 ■アイザワ証券

「マネーマーケットマンズリー」多摩信用金庫(本店・立川市)では、資金の一部を債券や株式などの有価証券で運用している。運用にあたっては、国内外の景気動向

1918年に創業した藍澤証券株式会社(現アイザワ証券グループ株式会社)の持株会社化に伴い、証券事業を承継し「アイザワ証券株式会社」として2021年10月に営業を開始。多摩証券を合併した日本アジア証券株式会社と2018年に合併している。

や市場環境を検討しており、その見通しについて「マネーマーケットマンズリー」で毎月初めに掲載している。市場動向を見る上で参考にするのもよい。

熟練した手技のアプローチと特別治療器による混合治療

あきるの波多野整骨院

季節の違い、暑さと突然の冷え込み。寒暖差が激しいと、疲れがたまり、それが寒暖差疲労。あきるの波多野整骨院(腰痛研究所併設)では不調をきたした体の悩みも解消する治療を行う。

波多野良夫院長(69)は「一般的な整骨院とは異なり、どんな症状の患者様であっても体の根幹から変えることをコンセプトとしています。体を根幹から変えられるのは、体の骨格・筋肉・神経系、更には全身の血流までアプローチができるからです」と話す。

寒暖差疲労の不調をとる

他の整骨院ではほとんど導入されていない特別治療器による混合治療は、波多野院長が構造医学の権威から直々に指導を受け、取得した。同院ではその混合治療をHIT根本治療法と呼んでいる。

「患者様の急性・亜急性期の痛みから慢性的な痛みまで幅広く対応しており、患者様の体に負担をかける不安い安心・安全な治療法です。また、幼少期のお子様から高齢者まで幅広く症状を改善できます」と波多野院長。

どこの病院にかかっても中々解消しなかった痛みや疲労でも改善する治療プログラムをオーダーメイドで提供してくれるので、痛みや悩む人に心強い。評判を聞きつけ来院、笑顔を取り戻した人も数多くいる。

診療受付時間は午前8時～正午、午後3時～7時30分(土曜日は12時半まで)。土曜日、祝日の午後と日曜日は休診。☎042(550)3477へ。詳細はホームページで。 あきる野市秋川5-1-2 P

WEB版東京25ジャーナルは毎週土曜日に配信します。

25区管内の政治、経済、社会、まちの話題を掲載



情報提供・広告の問い合わせなどは 題字下メールをご利用ください。